



承認図

対面録音サーバ VR-FTF10VLA SV

本仕様はプロダクトバージョン Ver.1.0.0.0 以降に準じています。



仕様書

対面録音サーバ VR-FTF10VLA SV

本仕様はプロダクトバージョン Ver.1.0.0.0 以降に準じています。

商品概要

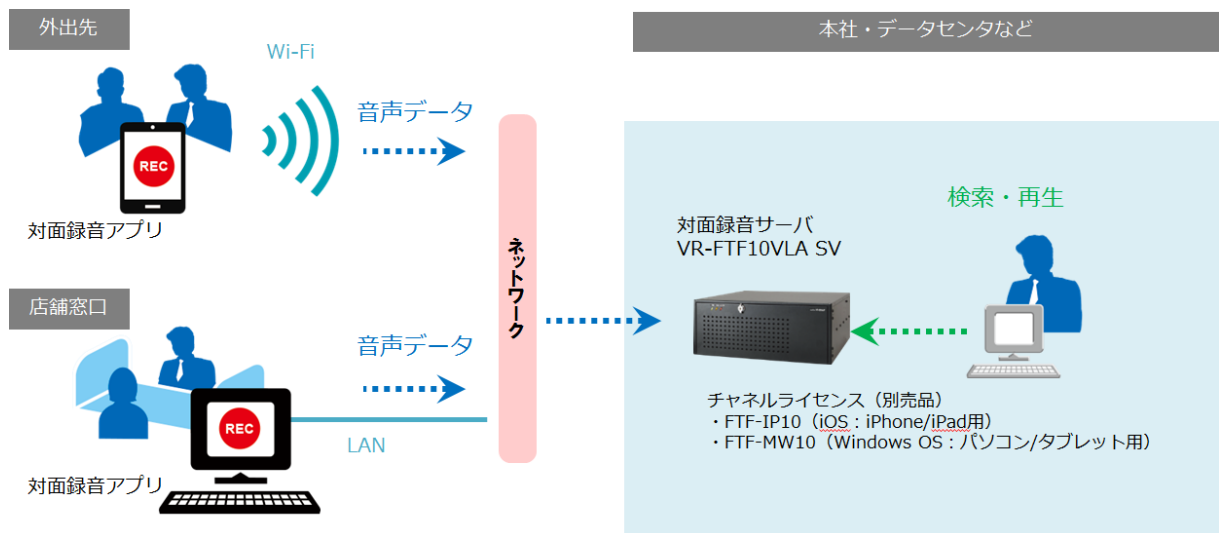
本装置は、専用のアプリケーション(対面録音アプリ)をインストールしたスマートフォン・タブレット・パソコンなどの対面録音端末で録音した音声データを受信してハードディスクに保存します。保存した音声データは、クライアントパソコンの Web ブラウザを使用して検索・再生を行うことができます。

使用する対面録音端末に合わせて対面録音アプリ(「FTF-IP10 (iOS: iPhone/iPad 用)」 「FTF-MW10 (Windows OS: パソコン/タブレット用)」)をご使用いただけます。

※対面録音端末から対面録音サーバに接続するには、チャンネルライセンス(別売品)による接続認証が必要です。

また、クライアントパソコンに専用のアプリケーション(設定ソフト)をインストールすることによりVR-FTF10VLA SV の設定、アラーム状態の監視、応対データの保存を行うことができます。

代表的な接続方法は、下図のとおりです。



主な機能

【対面録音サーバ】

音声データの受信

各対面録音端末から転送されてくる音声データを受信して保存することができ、一元管理することができます。

※対面録音サーバは、最大 200 台の対面録音端末を管理することができ、同時に 20 台までの対面録音端末から音声データを受信することができます。

録音時間

保存形式により保存可能な録音時間は下記の通りです。

G.711 μ -law(8kHz 8bit) モノラル …………… 約 30,000 時間

G.711 μ -law(8kHz 8bit) ステレオ …………… 約 15,000 時間

リニア PCM(16kHz 16bit) モノラル …………… 約 7,500 時間

リニア PCM(16kHz 16bit) ステレオ …………… 約 3,750 時間

ライセンス

対面録音端末から対面録音サーバに接続するには、チャンネルライセンス(別売品)による接続認証が必要です。

対面録音サーバに接続して初期設定取得をすることで、対面録音アプリの全機能がご使用になれます。

チャンネルライセンス(別売品)は使用する対面録音端末に合わせて以下があります。

iOS:iPad/iPhone 用 …………… 「FTF-IP10」用チャンネルライセンス

Windows OS:タブレット/パソコン用 …………… 「FTF-MW10」用チャンネルライセンス

※ 1 端末に対して1ライセンス必要です。

ハードディスク二重化

データの保存を強化するため、同一の録音を 2 台のハードディスクに書き込む、ハードディスクの二重化(RAID 1)をしています。万が一、1 台のハードディスクに障害があっても、もう 1 台のディスクを使って録音・再生することができます。また、ハードディスクに障害が発生した場合は、情報を「メール通知」または「アラーム監視ソフト VR-ALC01」をインストールしたクライアントパソコンのディスプレイに表示することができます。

対面録音サーバへのログイン

クライアントパソコンの Web ブラウザ (Internet Explorer 11) によって、本装置で通話録音した音声ファイルの検索や再生などの操作ができます。同時にログインできるクライアント数は、最大 32 クライアントまでです。

検索・再生

対面録音端末から受信した音声データはクライアントパソコンのWebブラウザより検索・再生することができます。検索は「シンプル入力」「詳細入力」を目的に合わせて選択して使用することができます。

・「シンプル入力」検索項目

①日時 ②応対者・端末名 ③番号検索

・「詳細入力」検索項目

①日時 ②端末番号 ③端末名 ④お客様検索 ⑤録音時間 ⑥再生フラグ ⑦分類 ⑧メモ ⑨応対者検索

セキュリティ

対面録音サーバにログインしてデータ設定操作、またはWebブラウザから対面録音サーバにログインして検索・再生を行う場合の、ユーザーIDとパスワードを設定します。ユーザーは、「管理者」1名および「ユーザー」と「再生ユーザー」合わせて499名が登録できます。また、ユーザーと再生ユーザーには操作を許可する項目と、検索・再生できる検索グループ(対面録音端末)に制限をかけることができます。

端末番号登録

対面録音端末に設定する「端末番号」「端末名」「削除方法」を登録します。「端末番号」を登録することで、対面録音端末から接続認証が可能になります。端末番号登録を行うには、使用する対面録音端末に合わせたチャネルライセンス(別売品)の登録が必要です。登録した「端末名」「削除方法」は、対面録音端末から設定取得を行うことで、対面録音端末に設定されます。

ログビューア

「VR-FTF10VLA 設定ソフト VR-MAT FTF10VLA」を使用して本装置の動作、操作の履歴を確認することができます。また、ログファイルをクライアントパソコンのドライブに保存できます。

アラーム通知機能

本装置のアラーム状態を通知することができます。

・メール通知

本装置のアラーム状態をメールで通報することができます。

メールでの通報先は最大15のアドレスを登録することができます。

・アラーム監視ソフト VR-ALC01

「アラーム監視ソフト VR-ALC01」をインストールしたクライアントパソコンで本装置との接続、状態を監視することができます。また、監視中の本装置の接続アラームや状態報告を、担当者にメールで通報することができます。

時刻修正

ネットワーク上にNTPサーバ(時刻修正用サーバ)があるときは、これを利用して時刻修正をすることができます。

録音の自動削除

録音した音声ファイルを、1日から4000日までの任意に選択した期間後、自動的に削除することができます。

【対面録音アプリ】

録音

対面録音端末の内蔵マイクまたは接続した外部マイクを使用して録音を行います。録音は、使用するマイクに合わせて「モノラル」「ステレオ」を選択できます。音声データは、対面録音端末内に最大 200 件保存することができます。

録音には録音情報（「応対者番号」「応対者名」「お客様番号」「お客様名」「メモ」）を任意で登録することができます。

※「外部マイク」は別途ご用意ください。

※録音の保存件数はご使用の対面録音端末のストレージ容量（空き容量）によります。

音声ファイルの圧縮・保存形式

「録音モード」「音質」の設定により、音声ファイルを最大で 1/8 のファイルサイズに圧縮して保存できます。これにより音声ファイルの長期保存が可能になります。

【保存形式】

G.711 μ -law (8kHz 8bit) モノラル

G.711 μ -law (8kHz 8bit) ステレオ

リニア PCM (16kHz 16bit) モノラル

リニア PCM (16kHz 16bit) ステレオ

音声データの転送

対面録音端末で録音された音声データは、ネットワークを経由して対面録音サーバへ転送することができます。

転送方法は「自動」「手動」を選択することができます。

※対面録音サーバでは、複数の対面録音端末から受信した音声データを一元管理し、保存します。

録音時間

録音は最大 6 時間の連続録音ができます。対面録音端末に保存可能な総録音時間は対面録音端末のストレージの空き容量により変わります。

【音声ファイルサイズの目安】

録音形式	ファイルサイズ		保存件数
	録音時間：6時間	録音時間：1時間	
G.711 μ -law 8kHz,8bit モノラル	約165MB	約28MB	最大200件
G.711 μ -law 8kHz,8bit ステレオ	約330MB	約55MB	
リニアPCM 16kHz,16bit モノラル	約660MB	約110MB	
リニアPCM 16kHz,16bit ステレオ	約1.29GB	約220MB	

ブラインダー機能

本機能は、「FTF-IP10」のみご使用いただけます。録音の際、画面上にダミー画像を表示させて録音状態を見せないようにすることができます。ダミー画像はデフォルトの画像以外にお好みの画像を表示することができます。

※画像は別途ご用意ください。

※使用可能な画像ファイル、画像のサイズはご使用の端末に依存します。ご使用の画像サイズによっては、拡大・縮小・切り出しされた状態で画面に表示されます。

録音の削除

削除方法は「転送後、自動削除」「転送後、手動削除」「手動削除」を選択することができます。

※設定は対面録音サーバで行い、対面録音サーバから設定を取得します。

初期設定取得・設定取得

対面録音サーバから「初期設定取得」を行うことで、対面録音アプリの全機能をご使用になれます。設定取得には、チャンネルライセンス(別売品)による対面録音サーバとの接続認証が必要です。

また、初期設定取得または設定取得を行うことで、対面録音サーバで登録した対面録音端末の「端末名」「削除方法」を設定できます。

※「初期設定取得」が行われるまでの間、対面録音アプリの機能の一部が制限されます。

※チャンネルライセンス(別売品)は、対面録音サーバに登録します。

主な仕様

【対面録音サーバ】

録音	対面録音端末数……………最大 200 端末
	録音媒体……………内蔵ハードディスク(RAID1)
	録音形式……………G.711 μ -law(8kHz 8bit) モノラル/ステレオ リニア PCM(16kHz 16bit) モノラル/ステレオ
	録音件数……………最大 200 万件
	録音時間……………約 30,000 時間(G.711 μ -law(8kHz 8bit) モノラル 録音時) 約 15,000 時間(G.711 μ -law(8kHz 8bit) ステレオ 録音時) 約 7,500 時間(リニア PCM(16kHz 16bit) モノラル 録音時) 約 3,750 時間(リニア PCM(16kHz 16bit) ステレオ 録音時)
	音声ファイルの同時受信端末数……………最大 20 端末
検索・再生	対応ブラウザ……………Internet Explorer 11(※1)(※2)(※3)(※4)(※5)
	同時ログイン数……………最大 32 クライアント
	同時検索再生数……………最大 32 クライアント(※6)
OS……………	Linux ディストリビューション CentOS
環境条件	動作時……………温度条件 5～40℃ 湿度条件 20～85% 結露なきこと 保管時……………温度条件-10～50℃ 湿度条件 20～85% 結露なきこと
VCCI……………	クラス A
RoHS 指令……………	適合
電源……………	AC100V \pm 10V 50/60Hz \pm 3Hz
消費電力……………	最大 200W (本体)
寸法……………	431 (幅) \times 520 (奥行) \times 176(高) mm (突起物含まず)
質量……………	約 16.9kg

※1: 使用するアドオン:Windows Media Player 12 以降。

※2:「互換表示」機能にて対応しています。

※3: Windows 8.1 における Internet Explorer 11 については、デスクトップアプリ版のみ対応しています。

※4: Windows RT 8.1 は対象外。

※5: 対応する OS と Internet Explorer の組み合わせ。

オペレーティングシステム	利用可能な Internet Explorer
Windows 10 日本語版	Internet Explorer 11
Windows 8.1 日本語版	
Windows 7 SP1 日本語版	

※6: 同時に使用できるクライアント数はネットワーク環境により大きく異なります。

【対面録音アプリ】

<FTF-IP10(iOS 用 対面録音アプリ)>

端末 OSiOS 11
対象端末機器iPhone/iPad
CPUApple A8 以降
メモリ2GB 以上(※1)
容量600MB 以上の空き容量(※1)(※2)
アプリケーション入手先App Store (Apple 社)からダウンロード

※1:端末の仕様(メモリ等)、使用状況によって、録音時間、録音件数など制限されることがあります。

※2:録音形式 G.711 μ -law(8kHz 8bit) モノラルで 10 時間録音した場合を想定

<FTF-MW10(Windows 用 対面録音アプリ)>

OSWindows 10 Windows 8.1 Windows 7 SP1
対象端末機器解像度が、1,024×768(XGA)以上のパソコン、タブレット(※1)
CPUIntel Core i5 プロセッサ 相当以上
メモリ4GB 以上
ハードディスク600MB 以上の空き容量(※2)(※3)
ディスプレイ解像度 1024×768ドット以上
入力デバイスキーボードおよびマウス、またはこれらと互換の入力デバイス
ネットワーク100BASE-TX 以上のネットワークアダプタ(TCP/IP で LAN、WAN 接続ができること)
サウンド音声の再生機能があること
アプリケーション入手先タカコム ホームページからダウンロード

※1:Windows Phone および Windows Mobile は除きます。

※2:端末の使用状況によって、録音時間、録音件数など制限されることがあります。

※3:録音形式 G.711 μ -law(8kHz 8bit) モノラルで 10 時間録音した場合を想定

「VR-FTF10VLA 設定ソフト VR-MAT FTF10VLA」 推奨インストールパソコン仕様

OS	Windows 10/8.1/7 SP1 日本語版
CPU	OS が推奨する環境以上
メモリ	OS が推奨する環境以上
ハードディスク	1GB 以上の空き容量
ドライブ	CD-ROM または DVD-ROM ドライブ (インストール時に必要)
ディスプレイ	解像度 1024×768 ドット以上
入力デバイス	キーボードおよびマウス、またはこれらと互換の入力デバイス
ネットワーク	100BASE-TX 以上のネットワークアダプタ (TCP/IP で LAN、WAN 接続ができること)
サウンド	音声の再生機能があること

※商品名は、各社の商標または登録商標です。

添付品

【対面録音サーバ】

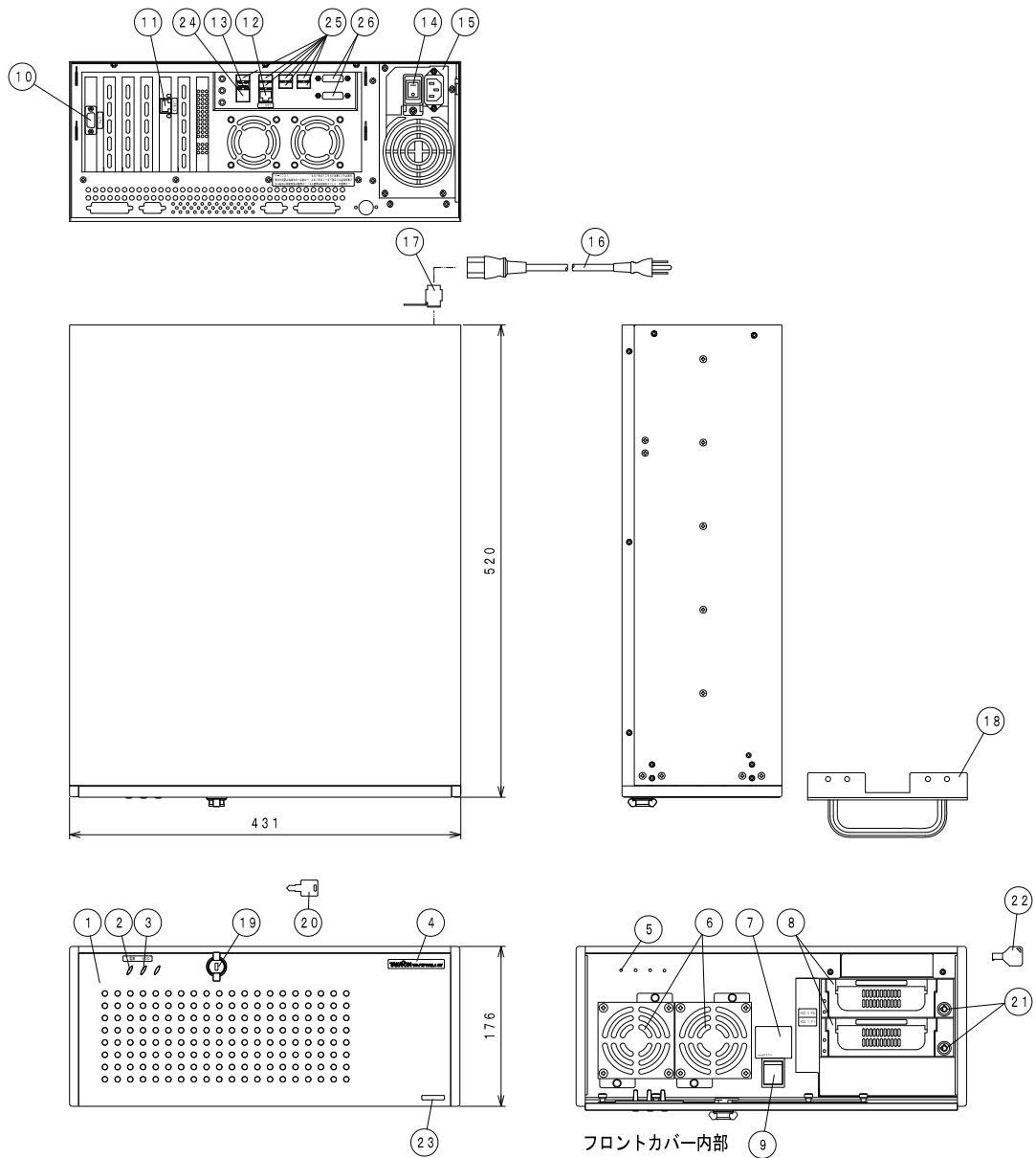
HDDカートリッジ	2台
電源コード	1本
電源コード抜け止め金具	1個
HDD鍵	4個
フロントカバー鍵	2個
ラック取付金具	2個
ラック取付ネジ	4個
インストール用CD	1枚
・VR-FTF10VLA設定ソフト VR-MAT FTF10VLA	
・アラーム監視ソフト VR-ALC01	
・セキュリティ設定ソフト	
添付品一覧	1枚
取扱説明書(保証書)	1式

【対面録音アプリ】

チャンネルライセンス証書	1枚以上(※1)
--------------	----------

※1:チャンネルライセンスの種別・ライセンス数により、複数枚になります。

外觀図



1	フロントカバー	11	LAN 2 コネクタ	21	HDD ドライブ(錠)
2	電源ランプ	12	LAN 1 コネクタ	22	HDD 鍵
3	HDD ランプ	13	USB コネクタ	23	製造番号ラベル
4	商品ネーム	14	ATX 電源スイッチ	24	LAN コネクタ(カバー付き)
5	リセットスイッチ	15	ATX 電源	25	USB コネクタ(カバー付き)
6	吸気口	16	電源コード	26	DVIモニターコネクタ(カバー付き)
7	銘板	17	電源コード抜け止め金具		
8	HDD ドライブ(HDD カートリッジ)	18	ラック金具		
9	システム起動スイッチ	19	フロントカバー開閉ツマミ(鍵付き)		
10	無停電電源装置用コネクタ	20	フロントカバー鍵		

製品の仕様は予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。